



春野中だより

〈教育理念〉 自他共愛
〈学校教育目標〉・明るく・豊かに・たくましく

令和6年度 第8号

令和6年12月2日(月)発行

さいたま市立春野中学校

〒337-0002 見沼区春野 2-2-1

TEL 682-3951 FAX 682-3952

「自分はこんなにすごいんだ」

校長 永谷 和俊

今年は紅葉がなかなか始まらないと思っていたところ、ここ数日で、グッと冷え込み木々も急に色づきました。また、11月26日には初霜が下りました。初霜が下りると、霜に耐えられない草花が枯れていきます。田んぼでは、稲刈り後の稲株が再び穂を実らせていましたが、それも枯れて冬の景色になっていきます。私はいつも手帳に初霜の日を記録して、いよいよこれから冬だと気持ちを引き締めます。

さて、先月は大きな行事もなく、全校三者面談や期末テスト等、自己を振り返ったり、見つめなおしたりする機会が多かったと思います。学習面でも運動面でも、コツコツとした日々の積み重ねが大切な時期です。じっくりとしっかりと内面を磨きたいものです。

また、春野中生が活躍する大きなボランティアがふたつありました。春野小PTA主催の「はるのまつり」と自治会連合会主催で行われた「はるおかふれあいフェスティバル」です。「はるのまつり」では、26名が催し物のブースにおけるスタッフの手伝いをして、小学生を楽しませてくれました。「はるおかふれあいフェスティバル」では、吹奏楽部18名が演奏をしたり、27名の生徒が要請のあった自治会等ブースの補助をしたりしてくれました。育成会ブースの割りばし鉄砲や射的、他にも体力測定やポップコーン、受付、段ボール迷路、ストロー飛行機、そして本校PTAのはらぺこモンスターと、様々なブースで中学生ボランティアが活躍をして、お祭りを盛り上げてくれました。生き生きとした笑顔で協力している姿と任された場所で工夫する頼もしい姿に感激と感謝の気持ちがあふれました。また、このような機会を提供してくれている、PTAや地域の方々にも本当に感謝しております。

今後は、2月22日(日)に自治会連合会・育成会主催の「レッツジョイン・クリーン活動」の募集がきております。また、盛大なご協力をお願いいたします。

◇ さて、私は昼休みと放課後に、3年生全員と集団面接の練習を行っています。校長面接の目的は、私にとっては3年生全員と直接関わって理解をしてから、責任をもって受験書類に校長印を捺印することです。3年生にとっては、今後の入試等の面接練習になって欲しいと願っています。その面接練習ですが、最初に次のように話しています。

「これから、面接練習を始めます。高校入試に面接がない学校もあると思いますが、この先、大学やアルバイト・就職などでは面接試験が必ずあると思います。よいですか。みなさんが、どこの学校に行こう、どこで働こうと考えている間は、皆さんが選ぶ立場です。しかし、この学校にしよう、このお仕事にしようと思った瞬間から、皆さんが選ばれる立場になります。倍率があればそれだけ叶わない可能性があります。しっかりと、『自分はこんなにすごいんです』と自信をもってアピールしてくれないと、相手は採ってくれないかもしれません。自分の考えや素晴らしさをアピールしてくださいね」

そして、面接が進みます。なるべく緊張する場面にしたり、質問を掘り下げて聞いたりしていきます。その振り返りでは、「緊張しました」「頭が真っ白になってうまく言えませんでした」「慣れが必要だと思いました」などの感想をもらいます。しかし、私は、面接経験が少ないなかで、よく自分を表現しようと頑張っていたと思います。回答のなかで「まだ、将来のことは分からないけど、今しっかりと勉強をして、将来に備えたいと思います」「将来は、〇〇になりたいです。そのために、〇〇の資格取得に向けて頑張りたいと思っています」など、将来への考え方はまちまちでも、自分の明るい未来を信じて前向きな姿勢でいることに、とても応援したくなっていきます。

そして、最後にもうひとつ質問をします。「それでは、自分のこれだけは誰にも負けないとか、私の強みとか、自分はこんなにすごいんだってことを改めて答えてください」、大人でも難しい質問です。ご家庭でもお互いに質問やアドバイスをして、良いところを見つけ合ってみてはいかがでしょうか。